

## 中濃消防組合人事行政の運営等の状況の公表について

中濃消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成 28 年 3 月 24 日条例第 1 号）に定める事項について、以下のとおり公表します。

令和 3 年 1 0 月 1 日

### 1 職員の任用の状況

(1) 職員数の状況と主な増減理由（各年 4 月 1 日現在）

区 分	職員数			対前年 増減数	主な増減理由
	定数	令和 2 年	令和 3 年		
消防職員 (うち女性職員) (うち定数外職員)	165 人	170 人 (5 人)	172 人 (6 人)	2	退職者補充
		(16 人)	(14 人)		

(注) 職員は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、会計年度職員を除きます。

(2) 採用者数及び退職者数

区 分	採用者数		退職者数	
	一般	再任用	一般	再任用
R2. 4. 2~R3. 4. 1	4 人	3 人	5 人	0 人

(3) 採用試験の受験者と採用者（令和 3 年 4 月 1 日採用）

試験区分	申込者数	受験者数	最終合格者数	採用数
消防吏員	15 人	13 人	4 人	4 人

### 2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（令和 2 年度普通会計決算）

歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	前年度人件費率
1, 709, 700 千円	1, 298, 324 千円	75. 9%	76. 2%

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢（令和 3 年 4 月 1 日現在）

平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
272, 887 円	339, 444 円	36. 5 歳

(3) 職員の初任給の状況（令和 3 年 4 月 1 日現在）

区 分	中濃消防組合	国
大学卒	182, 200 円	182, 200 円
高校卒	150, 600 円	150, 600 円

## (4) 級別職員数と構成比（令和3年4月1日現在）

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	消防長 次長	課長 主幹	課長 補佐	主任主査	係長 主査	主任	副主任 主事	計
職員数(人)	1	12	18	17	39	33	53	172
構成比(%)	0.6	6.4	10.4	9.9	22.7	19.2	30.8	100.0

## (5) 職員手当の状況（令和3年4月1日現在）

区分	内 容	
期末手当 勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	0.925月分
	12月期	0.925月分
	計	1.85月分
退職手当	(支給率)	自己都合 定 年
	勤続20年	24.586875月分
	勤続25年	33.27075月分
	勤続35年	47.709月分
	最高限度額	47.709月分
特殊勤務手当 (令和2年度)	職員全体に占める手当支給職員の割合	
	89.2%	
	支給対象職員1人当たりの平均支給年額	
	56千円	
時間外勤務手当 (令和2年度)	手当の名称	
	消防手当、救急手当、 救急救命士手当、潜水手当	
扶養手当	支給総額	
	26,970千円	
扶養手当	職員1人当たりの平均支給年額	
	176千円	
	配偶者	6,500円
	配偶者以外の扶養親族(子)	1人につき 10,000円
	配偶者以外の扶養親族(父母等)	1人につき 6,500円
	配偶者のいない場合の扶養親族(子)	1人につき 10,000円
配偶者のいない場合の扶養親族(父母等)	1人につき 6,500円	
満16歳の年度の初めから満22歳の年度末までの子	1人につき 5,000円	
住居手当	借家・借間(家賃12,000円を超える場合に限る) 最高限度額27,000円	
通勤手当	公共機関等利用者 34,000円まで	
	自動車等利用者 通勤距離(片道2km以上)に応じて4,400円~34,000円	
管理職手当 (令和2年度)	支給総額	
	10,566千円	
管理職員 特別勤務手当	支給職員1人当たりの平均支給年額	
	650,252円	
管理職員 特別勤務手当	臨時又は緊急その他の公務の運営上必要により、 土、日曜日、休日などに勤務した管理職員 3,000~8,500円	
	支給総額	— 千円

(6) 特別職の報酬等（令和3年4月1日現在）

区分	報酬年額
議長	8,000円
副議長	8,000円
議員	8,000円

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間（令和3年4月1日現在）

毎日勤務職員の勤務時間

開始時間	終了時間	休憩時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	17:15	12:00~13:00	7時間45分	38時間45分

隔日勤務職員の勤務時間

開始時間	終了時間	休憩時間	夜間勤務時間	1当直の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	翌日の 8:30	12:00~13:00 17:15~18:15 21:30~22:00	22:00~翌日 7:00を3交代 で勤務	15時間30分	38時間45分

(注) 隔日勤務職員の勤務期間は、8週間で20回の勤務日を指定し、平均して週38時間45分となるように割り振っています。

(2) 休暇制度（令和3年4月1日現在）

休暇名	付与日数	内容
年次有給休暇	1年につき20日	年の途中で採用されたものは採用月に応じて付与する。翌年に限り20日を限度として繰越可能。
特別休暇	内容により異なる	結婚休暇(5日)、産前休暇(8週間)、産後休暇(8週間)、夏季休暇(3日)、子の看護休暇(5日)、忌引(1~7日)、ボランティア休暇(5日)、公民権の行使(必要期間)、ドナー休暇(必要期間)、妻の出産(2日)、育児時間(1日2回各30分以内)、短期介護休暇(5日)
介護休暇	6月以内(無給)	職員が同居する配偶者、父母、子、配偶者の父母、祖父母、孫及び兄弟を2週間以上にわたり介護する場合に取得することができる。
育児休業	子が3歳に達するまで(無給)	3歳に満たない自分の子を養育するため、その子が3歳に達するまで育児休業することができる。

(3) 育児休業等取得者数（令和2年度中に新たに育児休業（部分休業）を取得した職員数）

区分	育児休業取得者数	部分休業取得者数
職員数	0人	0人

#### 4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 職員の分限処分の状況（令和2年度中に処分された職員数）

区 分	心身の故障のため、長期の休養を要する場合	刑事事件に関し起訴された場合
休職者数	1人	0人

(2) 職員の懲戒処分の状況（令和2年度中に処分された職員数）

区 分	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した関係	0人	0人	0人	0人
職務上の義務に違反し又は義務を怠った場合	0人	0人	0人	0人
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0人	0人	0人	0人
管理・監督責任	0人	0人	0人	0人
合 計	0人	0人	0人	0人

#### 5 職員のサービスの状況

地方公務員法に定められた職員としての義務を周知徹底するため、幹部会議、職員研修や通知文書により服務規律の徹底を図っている。

区 分	許可件数	主な許可内容
職務専念義務の免除	0件	—
営利企業等の従事	0件	—

#### 6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の実施状況（令和2年度）

研 修 機 関	研 修 内 容		受講者数
中濃消防組合	職員研修会（コロナ感染防止対策170、交通安全教育171、意見発表会171） ※コロナ感染防止のためデータ配布等により実施		512
消防大学校	専科教育	予防科	1
		火災調査科	1
		新任教官科	1
岐阜県消防学校	初任教育		6
	専科教育	危険物科	2
		火災調査科	2
		救助科	2
		救急科	6
	幹部教育	初級幹部科	2
	特別教育	消防操法指導科	3
ホットトレーニング訓練指導者講習		1	

岐阜県消防学校	特別教育	通信指令員の救急に係る教育	1
		MC 救命士養成講習	1
救急救命研修所東京研修所	救急救命士養成課程		1
救急救命研修所名古屋研修所	救急救命士養成課程		1
(公財)岐阜県市町村振興協会 市町村研修センター	課長補佐級職員研修、係長級職員研修・新規採用職員研修、新規採用職員フォローアップ研修、接遇基礎研修、公文書作成講座、プレゼンテーション能力向上講座、メンタルタフネス講座、個々を認め合うコミュニケーション講座、仕事の効率アップ研修、OJT の進め方研修、災害対応実務講座、パソコン講座（エクセル中級）、ワンペーパーで伝わる資料作成講座、条例の味方・作り方講座、面接技法、褒め方・叱り方、事務ミス防止、アサーティブコミュニケーション、説明力講座、不当要求行為、ハードクレーム、課長級職員研修		84
消防長会	コロナ感染防止のためすべて中止		0
救急救命士病院研修	救急救命士就業前研修、気管内挿管研修、救急救命士再教育		14
岐阜県・地域MC協議会	岐阜 JPTEC プロバイダー資格更新コース、岐阜県ドクターヘリ症例検討会等		73
その他の機関	原子力防災基礎研修、緊急消防援助隊岐阜県大隊訓練、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練、高速道路研修会（NEXCO 中日本）等		6

※コロナ感染防止のために中止等が多く大幅な受講者減となった。

## (2) 勤務成績の評定の状況

「中濃消防組合職員人事評価実施規程」に基づき実施している。

(概要)

<評価基準日>

	評価期間	基準日
中間	4月1日～9月30日	10月1日
期末	10月1日～3月31日	3月1日

<評価者と被評価者>

被評価者	第1次評価者	第2次評価者
課員・署員・分署員・出張所員	分署長・主幹・出張所長	署長・課長
分署長・主幹・出張所長	署長・課長	消防次長
署長・課長	消防次長	消防長
消防次長	消防長	

<評価の方法>

- 能力評価 職位ごとに特に必要とされる項目により評価
- 業績評価 業務を進める上で当該職員に与えた職務の役割度(難易度)と業績度を基に評価
- ◎総合評価 能力評価点と業績評価点の合計により総合評価点を算出

## 7 職員の福祉及び利益の保護の状況

### (1) 職員の健康管理に関する状況（令和2年度）

区 分	受診者数
年代別総合健康診断	136 人
人間ドック	23 人
特定業務従事者の健康診断	135 人
インフルエンザワクチン接種	167 人
B型肝炎抗原抗体検査・ワクチン接種	113 人
4種抗体検査・ワクチン接種	406 人
特定保健指導	12 人

### (2) 福利厚生制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。  
また、中濃消防組合職員互助会を組織し、福利厚生の増進を図っています。

### (2) 公務災害の発生状況（令和2年度）

区 分	認定件数
公務災害	0 件
通勤災害	0 件

### (4) 公平委員会の業務の状況

区 分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0 件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0 件
苦情処理の状況	0 件